

別紙様式

隨 意 契 約 結 果 書

件名及び数量	平成19年度北部国道環境監視業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所所長 石垣 弘規 (名護市大北4丁目28番34号)
契約締結日	平成19年5月14日
契約の相手方の氏名 及び住所	(社)沖縄建設弘済会 沖縄県浦添市勢理客4丁目18番1号
契約金額 (消費税及び地方 消費税含む)	21,000,000円
予定価格 (消費税及び地方 消費税含む)	21,430,500円
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

隨 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名：平成19年度北部国道環境監視業務

2. 履 行 場 所：北部国道事務所管内

3. 契約の相手方：(社)沖縄建設弘済会

沖縄県浦添市勢理客四丁目18番1号

4. 隨意契約の適用法令：会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的：内容及び随意契約に付する理由

(1) 目的・内容

本業務は、北部国道事務所の道路建設工事区域等においての自然環境に配慮した道路事業の推進を図ることを目的とし、自然環境保全の見地から、道路建設工事区域周辺の巡視、観察及び調査等を行い、道路事業に反映させる事を目的とする。

(2) 理由

本業務の履行場所である北部国道事務所管内（沖縄本島北部地域）は、世界的にも貴重な自然・動植物が残された地域で多種多様な種が生息・生育していることから、生物に関する幅広い知識はもとより、道路建設事業における環境保全対策に関する豊富な知識・経験が求められる業務である。

北部国道事務所において環境監視業務の調査結果は、当事務所の環境保全対策検討を行うための非常に重要な基礎資料となる。よって、一貫した信頼のにおける調査結果でなくてはならない。

上記の社団法人沖縄建設弘済会は、沖縄の建設行政の推進と建設事業の進展に寄与し、もって国土開発の発展に寄与することを目的として設立された社団法人であり、沖縄の地域特性に根ざした技術と環境に関する調査研究を行う目的で、法人内に「技術環境研究所」を設立しており、多数の研究成果を治めている。

このことから、本業務は(社)沖縄建設弘済会を特定とした上で透明性及び競争性を確保するため、上記以外の者の本業務への参加意思及び本業務に必要な適否を確認するための公募を平成19年4月3日から平成19年4月13日まで行ったが参加表明者はなかった。

よって、上記法人が今回の業務を委託できる唯一の者であると判断され、上記法人と会計法第29条の3第4項及び予決令102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。